

粉塵なしの削孔で工期短縮!

ワイ・エム・ケー NEWS

VOL. 2

静岡県内
NEXCO様工事

集塵ビットによる アンカー工

探査からアンカー工まで 一貫の施工が可能

現在ワイ・エム・ケーは、静岡市内で建設中の静岡東スマートインターチェンジ工事内にてアンカー工を行っている。

スマートICは東名高速道路静岡ICと日本平SAの間で行っているが、ワイ・エム・ケーはそのスマートIC工事に伴う東名高速道路橋台拡幅工事の為にアンカー工を受持った。アンカー本数は三千四百本。施工範囲は述べ六百十七㎡の大工事だ。

工事(拡幅)前の大谷川橋台の様子



8月10日現在の様子
375本のアンカー工完了



集塵ビットによる削孔の様子
粉塵が出ていない



工事内容はアンカー箇所、鉄筋探査・アンカー箇所、樹脂接着、引張試験まで。通常は検査会社とアンカー会社は異なるが、ワイ・エム・ケーではそれらの作業を一貫して行う。まさにワイ・エム・ケーの強みの一つだ。

集塵ビットの使用で 削孔工期の短縮

アンカー工では削孔→清掃→樹脂注入→鉄筋定着の順で施工を行うが、今回32以下の削孔に関して集塵ビットを使用した。これにより削孔後の清掃の手間が省け、生産性が著しく向上した。

アンカー工
特集

X線検査
鉄筋探査
コアボーリング
ウォールソーイング
ワイヤーソーイング
道路カッター
アンカー工
地中探査

いろいろコツコツ
やっています。
わたしたちは

ワイ・エム・ケー



以前は、ハンマードリルで削孔する作業員と清掃を担当する作業員の二名一組での削孔作業を行っていたが、集塵ビットにより清掃担当が不要になった。特に清掃担当者はブラシで孔内を磨き、掃除機で吸う清掃を行っていたため削孔工期の短縮に大きな成果があった。

ワイ・エム・ケーは施工性・生産性・安全性を考慮しながら今後も常に最新の施工を検討しながら歩んでいく。

集塵ビット

ビットの先に集塵用の孔がありそこから切粉を収集する。



鉄筋探査

コンクリート内の鉄筋探査・データ取り・報告書作成まで一貫した施工が可能。ワイ・エム・ケーの強みだ。

